



よこすか 京急沿線ウォーク

YOKOSUKA Keikyu Ensen Walk 2011年3月5日



第5回 田浦梅林まつりウォーク

● 鷹取山公園

標高139mの鷹取山は、垂直に切り立った岩壁が特徴です。明治中期から昭和初期まで石材を採取していたため、現在のような形になりました。切り出された石は耐火性に優れ、軟らかく加工しやすかったため、土蔵などの建築用材や台所のかまどにも利用されていました。

岩山に彫られている弥勒菩薩尊像は、彫刻家の藤島茂氏により昭和35年から約1年かけて制作されたもので、高さ約8m・幅4mもある大きな磨崖仏です。かつては釈迦如来像の磨崖仏もありましたが、昭和40年の鷹取小学校建設の際に壊され、現在はこちらの像のみが残っています。



● 田浦梅の里



今上天皇のご生誕を記念して、昭和9年に地元の有志が700本の梅の木を植えたのが「田浦梅の里」の始まりです。現在では2,700本あまりの梅が咲き誇る、三浦半島最大の梅の名所となっています。

例年2月上旬～3月中旬に田浦梅林まつりが開催され、期間中は大勢の花見客で賑わいます。また、梅に先立ち花開く水仙が1月から見頃を迎えます。

よこすか京急沿線ウォーク2011の予定

よこすか京急沿線ウォーク2011は全5回を予定しています。記念艦「三笠」復元50周年に因んだウォーク、JAよこすか葉山ファーマーズマーケットオープン記念ウォーク等、参加者の方により一層楽しんで頂ける企画を準備中です。皆様のご参加をお待ちしております。

※日程の詳細は決定次第お知らせいたします。

※各回の実施内容はインターネットホームページなどでご確認ください。
http://www.cocoyoko.net/keikyu_walk

京急ウォークに3回参加すると
もれなく全員に記念品を差し上げます。